

ScheduleReminders（別名: MemoMeter）取扱説明書

Googleカレンダー / Outlookカレンダーの予定を、デスクトップに常駐する小さなウィジェットとして表示するWindowsアプリです。予定の残り時間に応じて色が変化し、直前になると点滅・シェイク演出で知らせます。Markdownファイル（Obsidianのノートなど）から未完了のToDoを読み込んで表示することもできます。

対応バージョン: Ver 0.2.6 時点の実装

1. 動作環境

- Windows 10 / 11 (64bit)
 - インターネット接続（カレンダーの取得に使用）
 - 追加のインストール不要（インストーラーが実行に必要なものをまとめて導入します）
-

2. インストール

1. 配布された **ScheduleReminders-Setup-x.y.z.exe** を実行します（管理者権限は不要です）。
2. 案内に従って進めると、**%LocalAppData%\ScheduleReminders** にインストールされます。
3. インストール中に以下のオプションを選択できます。
 - デスクトップにアイコンを作成する
 - **Windows**のスタートアップに登録する（サインイン時に自動起動）
4. インストール完了後、そのままアプリを起動できます。

アンインストールは、Windowsの「アプリと機能」から「ScheduleReminders」を選んで行います。

3. 初回起動時の画面

初めて起動したとき、まだカレンダーURLが設定されていない場合は、サンプルの予定（緊急会議、進捗報告など）が自動的に表示されます。ステータスバーに「サンプルデータを表示中。カレンダーURLを設定してください。」と表示されるので、右上の歯車アイコンから実際のカレンダーを設定してください（手順は「5. カレンダーを設定する」を参照）。

4. 画面の見方

アプリはタイトルバーのない、背景が透けた小さなウィジェットとして表示されます。

- **上部タブ**: 「スケジュール」「ToDo」を切り替えます（ToDo機能が有効な場合のみ表示）。
- **右上の歯車アイコン**: クリックすると設定画面が開きます。
- **予定一覧**: タイトル・開始日時・残り時間を表示します。予定は開始時刻順に並び、背景色で緊急度を表します。
- **下部のステータスバー**: 最終更新時刻や、取得件数、エラーの有無を表示します。

ウィンドウの操作:

- **移動**: 一覧やボタン以外の場所をドラッグすると、ウィンドウごと移動します。
- **サイズ変更**: ウィンドウの端にカーソルを合わせてドラッグすると拡大・縮小できます（最小幅200px）。
- タイトルバーをダブルクリックしても最大化はされません（常に元のサイズを維持する仕様です）。

5. カレンダーを設定する

1. 右上の**歯車アイコン**をクリックして設定画面を開きます。
2. 「Googleカレンダー/OutlookのiCal URL（非公開URL）を入力してください」欄に、iCal形式の**非公開URL**を入力します。最大2件のカレンダーを同時に登録できます。
 - Googleカレンダーの場合: <https://calendar.google.com/calendar/ical/...> で始まるURL
 - Microsoft Outlookの場合: <https://outlook.live.com/owa/calendar/...> で始まるURL
 - これらのURLは各カレンダーサービスの「設定」>「カレンダーの統合」（Google）や「共有」>「iCalリンクの発行」（Outlook）などから取得できます。
3. 「更新」ボタンを押すと、URLを保存し、その場でカレンダーを取得します。
4. 以後は設定した「更新間隔」ごとに自動でカレンダーが再取得されます。

URLもToDoフォルダも未設定のまま「更新」を押すと、「URLまたはToDoフォルダを設定してください。」という入力エラーが表示されます。どちらか一方は必ず設定してください。

カレンダー取得に失敗した場合は、ステータスバーに「(1つ目/2つ目)の予定取得に失敗しました」のように表示されます。URLの有効期限切れやネットワーク不通が主な原因です。

6. 設定画面の項目一覧

項目	説明
iCal URL（1件目・2件目）	表示したいカレンダーのURL。最大2件
タイトルの表示文字数	予定タイトルを何文字まで表示するか（超えた分は「...」で省略）。最小20
予定の表示数	一覧に表示する予定の最大件数
更新間隔 [分]	カレンダーを自動で再取得する間隔
常に手前に表示	他のウィンドウより常に前面に表示する
スタートアップに登録	Windowsサインイン時にアプリを自動起動する
マウスオーバーで透過	ウィジェットにマウスを乗せたときに透明化する機能のON/OFF（詳細は「7. マウスオーバー時の透過」）
ToDo機能を使用する	Markdownファイルからの未完了ToDo表示を有効にする
ToDoフォルダ（Markdownファイルの場所）	ToDoを読み込むフォルダを指定する

設定を変更したら「更新」を押すと保存され、その場で反映されます。「設定を閉じる」を押すと変更を保存せずに閉じます。「アプリの終了」ボタンでアプリ自体を終了できます。

7. 予定の色分け（緊急度表示）

一覧内の予定は、開始時刻までの残り時間に応じて自動的に背景色が変わります。

残り時間	表示
開始時刻を過ぎている	グレー
10分以内	赤系の色で点滅＋左右に震えるアニメーション
10～30分	オレンジ
30分～2時間	黄色
2時間以上	緑／アイボリー

ダークモード／ライトモードなど、Windowsのテーマ設定に応じて配色が自動的に切り替わります。

残り時間の表示ルールは以下の優先順で決まります。

1. 開始済み → 「開始済み」
2. 翌日開始 → 「明日」
3. 2日以上先 → 「○日後」
4. 60分未満 → 「○分後」
5. 60分以上（当日中） → 「○時間○分後」

8. 予定の詳細を見る

一覧内の予定をクリックすると、その予定の詳細ウィンドウが開きます。日時・場所（設定されていれば）・詳細（説明文）が表示されます。詳細ウィンドウを閉じてから別の予定を開いた場合、直前に開いていた位置と同じ場所に表示されます。

9. ToDo機能を使う

Obsidianなどで作成したMarkdownファイル内の未完了チェックボックス（- [] タスク名 の形式で書かれた行）を読み込み、一覧表示できます。

1. 設定画面で「ToDo機能を使用する」にチェックを入れます。
 2. 「ToDoフォルダ（Markdownファイルの場所）」の「...」ボタンから、Markdownファイルが入ったフォルダを選択します。
 3. 「更新」を押すと保存され、ToDoタブが表示されるようになります。
- 対象は指定フォルダ直下の .md ファイルのみです（サブフォルダは対象外）。
 - 各ファイル内で - [] から始まる行がToDoとして表示されます（- [x] のようにチェック済みの行は表示されません）。
 - ファイル名は更新日時の新しい順で処理されます。

- カレンダーの自動更新と同じタイミングでToDoも再読み込みされます。

自動タブ切り替え: ToDoタブを見ている間に、残り10分以内の緊急な予定が新たに発生すると、自動的にスケジュールタブへ1回だけ切り替わります（同じ予定について再度切り替わることはありません）。

10. マウスオーバー時の透過（クリックスルー）

設定画面で「マウスオーバーで透過」を有効にしている場合（初期設定でON）、次のように動作します。

- マウスカーソルをウィジェットの上に乗せると、ウィジェットが半透明になり、その場所をクリックすると背後の画面（デスクトップや他のウィンドウ）を直接操作できるようになります。
- ただし、歯車アイコンやタブボタンの上にカーソルがある間は、通常の不透明表示のままです。
- マウスカーソルをウィジェットの外に出すと、自動的に元の不透明表示に戻ります。

この機能をOFFにすると、常に通常の不透明表示のままになります。

11. Windowsスタートアップへの登録

設定画面の「スタートアップに登録」にチェックを入れて更新すると、Windowsサインイン時にアプリが自動起動するよう、スタートアップフォルダにショートカットが作成されます。チェックを外して更新すると、そのショートカットは削除されます。

（インストーラー実行時に「Windowsのスタートアップに登録する」を選んだ場合も同様の自動起動が設定されます。二重登録を避けたい場合は、どちらか一方のみ有効にしてください。）

12. Trial版について

Trial版として配布されたインストーラーで導入した場合、利用開始から**5日間**は無料で試用できます。

- 起動時、残り日数が5日以下になると「お試し期間残り ○ 日です。」という通知が表示されます。
- 設定画面上部にも「【Trial】使用期限まで残り ○ 日」という案内と購入リンクが表示されます。
- お試し期間が終了すると、起動時に案内ウィンドウが表示され、そのまま使用を続けるには購入が必要です。
- 通常版（購入版）を利用している場合、これらの表示は出ません。

13. よくあるメッセージ

メッセージ	意味・対処
サンプルデータを表示中。カレンダーURLを設定してください。	まだURLが未設定です。歯車アイコンから設定してください。
カレンダーデータを取得中...	通信中です。しばらくお待ちください。
（1つ目/2つ目）の予定取得に失敗しました	指定したURLが無効、または通信エラーです。URLを確認するか、時間をおいて再試行してください。

メッセージ	意味・対処
URLまたはToDoフォルダを設定してください。	設定画面の「更新」を押したが、カレンダーURL・ToDoフォルダのどちらも未入力です。
ToDoの読み込みエラー: ...	指定したToDoフォルダにアクセスできない場合などに表示されます。フォルダの場所や権限を確認してください。

14. 補足

- ウィンドウの位置・サイズ、各種設定は自動的に保存され、次回起動時にも引き継がれます。
- アプリを完全に終了するには、設定画面の「アプリの終了」ボタンを使用してください。